九州農政局

農村RMO推進フォーラム

参加無料

農村RMOは、農用地保全や地域資源活用、生活支援などの活動を通じて地域運営をしていますが、その活動を支える人材の高齢化や担い手不足、世代交代の難しさなどが大きな課題となっています。
本フォーラムでは、こうした活動を持続的に取り組んでいる、全国の農村RMOの事例及び豊かなむらづくり全国表彰事業九州ブロックの表彰事例を共有し、「出会いがつむぐ農山漁村（むら）づくり」をテーマに、関係人口や地域に関わる多様な人々との連携、人材の育成、活動資金の確保等について考え、農村RMOの持続的な運営のヒントを探ります。

日時
令和8年12月10日(木)
開会 11:00 ～ 閉会 17:00

定員
会場100名／オンライン500名
都道府県・市町村の農業・福祉・社会教育・地域づくり等の関係者、JA、土地改良区、社会福祉協議会、公民館関係者、集落協定関係者その他農村ＲＭＯに興味・関心のある方

開催形式
対面及びオンライン同時開催
（ハイブリッド開催）
※オンラインはZoomまたはYouTubeで視聴可能

場所
フードパル熊本 熊本市食品交流会館
多目的ホール（熊本市北区貢町581-2）
電話番号：096-245-5630

・車の場合
北熊本スマートICから車で25分
植木ICから車で30分
熊本ICから車で50分
・JRの場合
鹿児島本線西里駅から徒歩15分

送迎バス有
熊本駅から送迎についての詳細は裏面へ

テーマ：出会いがつむぐ農山漁村（むら）づくり

	【第一部・農村ＲＭＯフォーラム】 ＜対面＋ＷＥＢ＞	
10:00～11:00	開場・受付	
11:00～11:10	開会挨拶	九州農政局長
11:10～11:20	ガイダンス１	大分大学 経済学部 准教授　山浦 陽一 氏
11:20～11:35	有識者発表	農林水産省 農林水産政策研究所 上席主任研究官　新田 直人 氏
11:35～11:55		熊本大学大学院 人文社会科学部 教授　山下 裕作 氏
11:55～12:10	ガイダンス２	大分大学 経済学部 准教授　山浦 陽一 氏
12:10～12:20	豊かなむらづくり表彰式	農林水産大臣賞　大川内地区コミュニティ協議会（鹿児島県出水市） 農林水産大臣賞　農事組合法人宮地岳営農組合（熊本県天草市）
12:20～13:00	＜休憩＞	
13:00～13:15	論点整理	グラフィックレコーディングを活用したふりかえり
13:15～14:00	事例発表・パネルディスカッション１	大川内地区コミュニティ協議会 代表　井手上 正弘氏 事務局長　尾道 睦雄 氏
14:00～14:45	事例発表・パネルディスカッション２	農事組合法人宮地岳営農組合・宮地岳みらい里山協議会 代表　田中 大地 氏 事務局　松崎 正和 氏
14:45～15:00	＜休憩＞	
	【第二部・交流会】 ＜対面のみ＞	
15:00～16:50	交流会	少人数でのフリーディスカッション
16:50～17:00	閉会挨拶	九州農政局地方参事官

主催： 九州農政局　株式会社JTB

裏面もご参照ください

農村RMO推進フォーラム

コーディネーター



大分大学 経済学部 准教授 山浦 陽一 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。博士（農学）。公益財団法人日本農業研究所研究員を経て2009年より現職。一般社団法人コミュニティサポートおおいた理事。九州農政局むらづくり審査会委員。

有識者



農林水産省 農林水産政策研究所 上席主任研究官 新田 直人 氏

岡山県真庭市総合政策部長、農林水産省農村振興局都市農業室長等を経て、現在は中山間地域の農地保全や農村RMOの研究を担当。真庭市の農村RMO「吉縁起村協議会」による地域管理構想の作成に携わる。島根県邑南町と東京の二地域居住を続けている。



熊本大学大学院 人文社会科学部 教授 山下 裕作 氏

筑波大学大学院歴史人類学研究科修了。博士（文学）。農林水産省中国農業試験場主任研究官・独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所都市農村交流研究チーム長を経て2010年より現職。九州農政局むらづくり審査会会長。

事例発表



大川内（おおかわうち）地区コミュニティ協議会

大川内地区コミュニティ協議会は、「自分たちに合った活動」を大事に、小さく始めて継続することをモットーに活動している。協議会では、「地域づくり」「健康づくり」「環境づくり」「人づくり」の４部会を設置し、正現棚田保全会やJA等と連携し、棚田保全や特産物販売などの農業振興活動に加え、買物支援バスやサロン活動など生活支援の取組を通じた地域活動を推進している。



農事組合法人宮地岳（みやじだけ）営農組合・宮地岳みらい里山協議会

農事組合法人宮地岳営農組合は、平成12年の組合発足以来、「宮地岳町全体の農業・農地の維持と農業所得の向上」「地域づくりと活性化への貢献」を柱に活動しており、法人化後も地区振興会や地域住民出資の（株）宮地岳等と連携して農業振興と地域活性化を一体的に推進している。さらに、農村RMOの取組を通じて、民間企業等との連携による新たな地域づくりや農業振興にも挑戦している。

送迎バス

熊本駅から送迎バスを予約制で承ります。
申込フォームからお申し込みください。

往路：JR熊本駅～会場
①便　熊本駅　9:40発
②便　熊本駅　10:20発

復路：会場～JR熊本駅
③便　会場　15:15発
④便　会場　17:20発

熊本駅送迎バス出発場所
新幹線口（西口）ロータリー



予約サイトからお申込みください

参加申込

https://japan-gastrotourism-and-trade.com/nouson-rmo/seminar/kyushu2026/

お申込締切　お弁当 あり　送迎バス　▶▶▶ 2026年 12月4日(金)
※お弁当代1,000円は当日受付にてお支払いいただきます

お申込締切　お弁当 なし　送迎バス　▶▶▶ 2026年 12月7日(月)
Web参加締切　▶▶▶ 2026年 12月9日(水)

スマートフォンでQRコードを読取り、または右記URLより必要事項を入力してください。
※定員に達し次第締切

主催　九州農政局
株式会社JTB

お問合せ　農村RMOフォーラム事務局(株式会社JTB内)　担当：渡辺、竹内（秀）、吉野、秋元
03-6737-9261　nouson-rmo@jtb.com